

WEB開催

自治体課題

×

ヘルスケア産業

ガバメントピッチ in 中部

中部地域6自治体のヘルスケア課題を解決する企業を募集します



自治体 (登壇者)
ヘルスケア関連の
地域課題に直面する自治体

テーマ(ニーズ)を
ピッチ(投げかけ)



ソリューション提案
解決策を提案



地域企業 (参加者)
ヘルスケア関連の地域課題解決に
関心があるベンチャー等企業

「自治体課題×ヘルスケア産業 ガバメントピッチ in 中部」では、自治体がベンチャー等地域企業と共に取り組みたいヘルスケア分野の課題・ニーズを発表します。これら課題・ニーズに応える企業からの提案を募集し、自治体との個別マッチングを行います。

令和3年

10/27 (水)

14:00~16:15

形式 オンライン (Microsoft Teams)

対象 ヘルスケア分野に関心がある企業
(地域、規模等を問わず参加いただけます)
企業との連携による地域課題の解決に関心がある自治体

定員 200名 (先着順)

主催 東海北陸厚生局、中部経済産業局

お申込み詳細は裏面へ

お問合せ先

中部経済産業局 地域経済部 次世代産業課 ヘルスケア産業室 担当:後藤、西川
電話: **052-951-0412** (直通) e-mail chb-healthcare@meti.go.jp

◆プログラム

1 開会挨拶 中部経済産業局 地域経済部長 一ノ瀬 宏昭

2 自治体からの課題発表

登壇自治体	課題・ニーズ
豊橋市 	糖尿病を阻止！～楽しいアイデアで豊橋市民に朝食と野菜を～ 豊橋市は、国・県の平均に比べ、糖尿病（予備軍を含む）の数がとても多いです。10年後の発病者を増やさないために、現在20～50歳代の市民の食生活改善をベンチャーの皆さまと取り組んでいきたいと考えています。
西尾市 	脱・引きこもり ～高齢者が外出したくなるまちづくり～ 定年後の方や自分の居場所を求める方が社会とのつながりを失わないよう、「次の仕事・趣味活動・地域ボランティア・行きつけの店」などに出会うための社会的システムを構築して、その方が望む暮らしを叶える支援を目指します。
蒲郡市 	災害でも安心なまちへ！ 在宅酸素利用者向け支援 蒲郡市では情報連携ツールを使って人工呼吸器や在宅酸素の利用者の居所と停電情報の連携に取り組んでいます。災害時の情報連携やデジタルが苦手な方ともやり取りができるツールなど、災害時の支援ソリューションを持つ企業との共創を希望します。
大府市・東浦町 (ウェルネスバレー推進協議会) 	2030年に向けた都市近郊型健康長寿モデル都市 心身ともに健康で幸せに生きていける「幸齢社会」実現に向けて、介護事業所等の生産性効率のソリューションを持つ企業と連携した課題解決や地域活性化を目指しています。
いなべ市 	住民同士が助けあえるまちへ ～高齢者見守り支援～ ちょっと目や耳が悪い、もの忘れしがち、運動機能が低下したなどの高齢者が「初めて」でも活用しやすい簡単見守りツールを企業のみならずとも考え、「高齢者の見守りが、高齢者同士で、地域で、いなべ市で」構築できるまちづくりを目指しています。

3 講話「新たな価値を創る官民連携」

株式会社 官民連携事業研究所 官民連携事業部 チーフマネージャー ^{ひる た こう いち ろう} 晝田 浩一郎 氏
#官民連携アクセラレータ



1987年三重県志摩市生まれ/青山学院大学卒/ここやる代表/Code for AICHI代表/「地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワード2017」受賞/Forbes「日本を元気にする88人」選出/内閣府「地方創生政策アイデアコンテスト2018 優秀賞」受賞/
8年間岡崎市役所に勤務し商店街活性化や中小企業支援等を担当。現在は、「行政に軸がある民間」という立場で自治体と企業をつなぎ、「まちづくりに企業の力を」を実現する取り組みを行っている。

4 今後のマッチングの進め方

5 閉会挨拶 東海北陸厚生局 健康福祉部長 川久保 重之

◆申込方法

以下の予約フォームから10月25日(月)までにお申込みください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/healthcare_entry

